



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 細谷 俊夫 幹 事 伴 誠 会報・雑誌委員長 床井 光雄

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ 例会日 毎週火曜日(12:30~) 事務局 ホテルニューイタヤ内 宇都宮東ロータリークラブ TEL.028-638-5125 FAX:5128

通算3062号 2024年9月24日(晴れ) 第12回例会 会員数99名

## 夜間例会

- 点 鐘 細谷会長  
 司 会 副SAA 菊池(信) 会員
- ◇ロータリーソング「それでこそロータリー」  
 ◇本日のメニュー スペシャルディナー

## ビジター紹介 片嶋副会長

- ◇株式会社 栃木県民球団  
 卓話者 代表取締役社長 江部達也 様  
 運営企画部部长 鈴江晴彦 様  
 原 桜子 様
- ◇米山記念奨学生 何 葵尼 (カジエ-) さん  
 ◇宇都宮東ローターアクトクラブ  
 会長 田嶋佑哉 様  
 幹事 工藤光一郎 様

## 会長挨拶 細谷俊夫会長

皆さん、こんばんは。暑さ寒さも彼岸まで、といいますが、今年もお彼岸を迎えたら、嘘のように涼しくなり、朝晩は、寒いくらいです。

先週の木曜日にR I 第2550地区第3グループA・Bの第1回会長・幹事会が、東武ホテルグランデで、宇都宮西ロータリークラブのホストで行われました。他のクラブの活動状況がわかり、参考になりました。そのなかで、ほとんどのクラブが会員数を減少している中、第3グループAの陽北ロータリークラブでは、わずか3か月で11名もの会員増となっていました。正直、驚きました。当クラブも頑張らなくてはと、強く思いました。太城パストガバナーが「一人が一人を見つけてくれば倍になる」とおしゃっています。今日は、楽しくお過ごしいただきながら、会員増強についてもお話いただければ幸いです。

今日の卓話は、(株)栃木県民球団 代表取締役社長 江部達也様より「ゴールデンブレブスの活動について」です。よろしくお願ひ致します。

- ◇奨学金の授与  
 米山記念奨学生 何 葵尼 (カジエ-) さん



## 幹事報告

伴幹事

◇来週10月1日の例会は、国際ロータリー第2550地区の市田 登ガバナーの公式訪問。通常より早めにご来場を。記念撮影を行うため、ジャケット・ネクタイの着用をお願い。炉辺会合はガバナーの方針により中止。



## 卓 話

「ゴールデンブレブスの活動について」



株式会社 栃木県民球団  
 代表取締役社長 江部達也 様

今日は、運営責任者の鈴江と一緒にお話をさせていただきます。

※鈴江晴彦様は以前、CRTや栃木テレビのアナウンサーをされていたとのこと。今日は、鈴江様(S)が進行役で、江部社長(E)にインタビューする形式で進められました。

S: 栃木ゴールデンブレブスができて、今シーズンで8シーズン目になりますが、8年前の設立、ということでしょうか？

E: 会社の設立は2016年ですが、2017年に宇都宮の県央事務所と小山の県南事務所を拠点にスタートいたしました。

S: なぜ、栃木にスポーツチームを、そして野球だったのですか？

E: 私は栃木市出身で、30数年前、國學院栃木高校で夏の甲子園に出場しました。栃木県が地元のひとつであるということ、また、当時、群馬県、埼玉県、福島県に他のチームがあり、

栃木県は移動距離を含め、一番効率が良い立地だった、という、いろいろな判断の中で栃木を拠点と致しました。

S：地域の繋がり、子ども達との繋がりは？

E：地域社会の中で、スポーツを通じてスポーツ振興をやっていく、またNPBに一人でも多く人材を排出するという、大きく2つの目標で活動しています。野球人口が減っているため、併せて野球振興もやっていきます。

S：ゴールデンブレブスの所属するBCリーグは何の略ですか？

E：ベースボール・チャレンジ・リーグの略で、日本における独立リーグのひとつです。立ち上げは四国アイランドリーグで、BCリーグはそれに続きます。独立リーグはNPBと同じプロ野球の扱いとなります。

S：巨人や阪神等が所属するNPBに比べ年俵が低いと思いますが、どのような状況ですか？

E：開幕戦から約6か月、1か月1単位制で、1単位の平均は、サラリーマンの平均初任給よりも低いという状況です。

S：BCリーグの定年は何歳になりますか？

E：定年は26歳ですが、27歳以上の選手を1チーム6名まで選手登録できます。

S：契約について、いろいろな取り組みをしてきたと思います。高岸宏行、川崎宗則の加入、村田修一の活躍もありましたね。

E：2018年に村田選手が1年だけ加入し、引退試合では、小山運動公園に沢山のご来場をいただきました。村田修一、西岡剛、川崎宗則、今は、二刀流といわれているティモンディの高岸。20代で切磋琢磨するメンバーとプラスαの採用をして、お客様にも喜んでいただくよう、編成しています。

S：栃木県野球協議会でも活動していますね？

E：理事長をしております。栃木県にある野球関係の団体が加盟する任意団体で、野球人口が減っていく中、野球人口を増やす、野球の普及を目的としています。

S：エイジェックグループの新しい施設(エイジェックススポーツ科学総合センター)の本格稼働が10月1日です。パソコン等を使った分析ができる、高度なスポーツ施設ですね？

E：栃木駅南口から徒歩数分のところにスポーツ科学を軸としたセンターを7月にオープンいたしました。小学生でも体験できるような動作の解析、ジャンプ力、持久力等いろいろな測定ができる施設があり、そこでは能力値に応じて指導もさせていただきます。もうひとつ、トップアスリートを中心とした、例えば野球でしたら、「投げる」や「打つ」の動作、スピードや回転数の測定をし、データをもとにアドバイスする施設があります。また2026年に開校の予定ですが、トレーナー、アナライザー、柔道整復師、鍼灸等、資格が取れる専門学校の準備を進めています。

S：測定は瞬時にでてくるそうですね。

E：例えば、対戦相手のピッチャーのデータを取ると、練習のマシンに全部ことこまかに設定することができる。そういう環境です。

S：ゴールデンブレブスができて8年後、江部社長自身、こういった姿になっていることを想像されていましたか。

E：施設は構想2年ですが、自分でも進めていくスピードが速すぎて大変です。

S：ゴールデンブレブスを作る前はスポーツの専門の仕事をしていたのですか？

E：親会社の(株)エイジェックは、人材派遣が中心の会社で、県民球団はまったく経験値のないところでの立ち上げでした。

S：海外の戦略、構想は？

E：今、ブラジルの野球連盟と連携してまして、昨年、2人のブラジル選手を採用しました。まずは人の交流から始めましょう、ということでスタートしています。最終的には県民球団を介して、日本のNPBやメジャーリーグに人を排出できるような環境が構築できればと考えています。

S：今週金曜日から独立リーグ日本一を決める大会が小山市で行われます。それを含めて、最後に一言お願い致します。

E：今シーズンのBCリーグは7チーム中最下位でしたが、小山市で今週金曜日から開催のグランドチャンピオンシップに開催県として出場させていただきます。最後に優勝、という思いで臨みたいと思っています。

## 「松本宜響書道展並びに一門展」の報告

去る9月16日(月)～9月18日(水)、栃木県総合文化センターにて、松本弘元会員主催の「松本宜響書道展並びに一門展」が開催されました。書道展は宇都宮東ロータリークラブにもご後援をいただき、趣味の会「墨東倶楽部」の作品も数多く展示されました。宜響のギャラリートークでは、「今回は、自分自身の言葉による書を多く書いた」との解説があり、病との闘いの苦しい中で、毎朝一緒に散歩してくれた愛犬のひーちゃん(光)に感謝し、想いをよせた書は、渾身の一枚でした。宇都宮東ロータリークラブの多くの会員の方にもご来場いただき、ありがとうございました。

趣味の会 墨東倶楽部 部員一同

